



御幸

よさを学び
やりぬく子供
を育成する学校

第
5号

令和2年 8月 7日発行
うきは市立御幸小学校
校長 後藤 重治 文責

＜ 未曾有の1学期を振り返って ＞

「未曾有」(みぞう) ……1. 今までに一度もなかったこと 2. きわめて珍しいこと

1学期は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、まさに未曾有の事態が生じました。

5月下旬まで臨時休校が続き、1学期が8月まで延長されるという不規則なスケジュールに子供も戸惑い、保護者の皆様の負担も大きかったことと思います。そのような状況の中でも本校の416名の子供は、素晴らしい成長を見せてくれました。



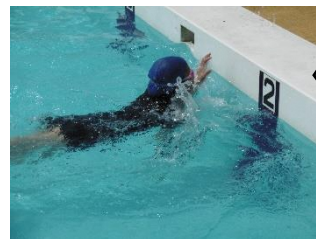
学習のめあてを解決するために自分で見いだした方法や工夫を伝えようとなりました。



自分で「何を」頑張るのかを決めて、一生懸命「もくもく掃除」に取り組みました。



友達のよさを進んで取り入れて、自分ができようことを進んで高めようとなりました※。



自分の目標を決めて、「かべ」を乗り越えて達成する運動の楽しさを味わいました。

※ 昨日のことです。1年生が暑い中、サツマイモ畑の苗を気にして水やりに行ったという話を聞いた2年生の男の子が、「先生、ぼくもサツマイモ畑に行ってきたいい？」とたずねたのです。サツマイモの苗が元気をなくしていないか心配でたまらなくなったのでしょうか。これこそ、友達の優しさに学んでいる姿だと思いい、大変嬉しくなりました。こうやって、友達と刺激し合いながら成長していくのですね。

本日、子供が持ち帰った通知表には、上記の四つの観点(学習面、生活の構え、よさに学ぶ、体力面)からどんな成長が見られたのかを担当が記しています。是非、確認していただき、「頑張ったね。2学期も楽しみだね」という一言をかけてください。

今年の夏休みは10日間と、例年に比べるとかなり短くなっています。子供は残念に思っていることと思いますが、一日一日を有意義に過ごし、8月18日(火)には元気な姿を見せてくれることを楽しみにしています。



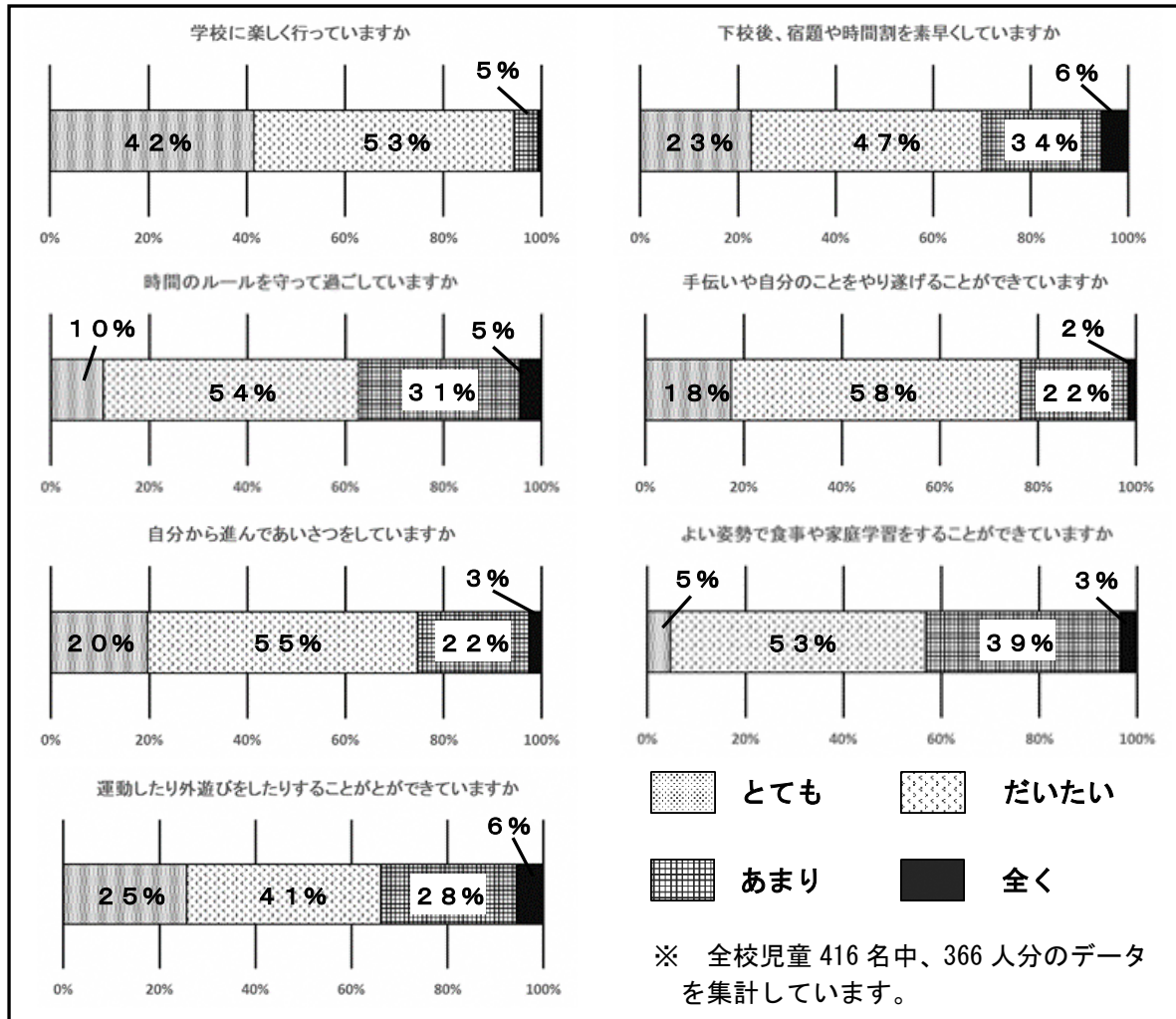
＜ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に最大の注意を ＞

夏休みは海や山などに出かけたり、映画を観に行ったりして思いっきり楽しみたいところですが、連日の報道で伝わっているように、福岡県も新規の感染者数が毎日100名を超している状況があります。どうぞ、お出かけの際は「マスクの着用」「手指消毒」「3密を避ける」等の対策を十分に講じていただくとともに、子供への御指導をよろしくお願い致します。**新型コロナウイルス感染症には最大の注意を!**

※ 裏面もお読みください。

— < 令和2年度1学期 保護者アンケートの結果 > —

7月中旬に、各家庭での子供の様子についてのアンケートをとらせていただきました。御協力ありがとうございました。以下にまとめた結果をお知らせします。



アンケート結果について、学校としては以下の課題を考えていく必要があると捉えます。

- 「学校に行くのがとても楽しい」と答えた子供の割合が少ない（「だいたい」と答えた子供が多い）。また「あまり」と答えた子供が5%いる。これらの実態の背景を明らかにして、教育活動の改善を図ること。
- 「時間を守る」「よい姿勢」「運動や外遊び」については、「とても+だいたい」の割合が70%を下回っているので、学校においては、時間を意識した行動や「グッと、ペタっ、ピン」の姿勢、めあてをもった運動に関する指導を工夫すること。

※ アンケートに書いていただいた御意見や御要望への回答は次号に掲載する予定です。

— < 令和2年度の運動会について…よろしくお祈りします > —

本年度は、新型コロナウイルス感染の状況を踏まえて、

- ・午前中開催（12:30 終了）
 - ・地区ごとの保護者席は設けない
- ということにします。詳細については、後日文書でお知らせします。

